



奈良県経済報告

奈良県経済の基調判断

～7月指標を中心として～

- 奈良県の景気については、
- ・ 設備投資(建築物着工床面積)、住宅投資(新設住宅着工戸数)とも増加、企業倒産は減少。
 - ・ 個人消費(大型小売店販売額)は減少し、生産、在庫とも下落。雇用(有効求人倍率)は横ばい。

平成 22 年 9 月

奈 良 県

景気動向

景気動向指数 ならCIは先行指数80.7%、一致指数77.0%、
ならDIは先行指数50.0%、一致指数71.4%となった。

<平成22年6月の動向>

○景気動向指数

(ならCI) 先行指数は前月を1.0ポイント上回り、2か月ぶりの上昇となった。

一致指数は前月を0.1ポイント下回り、2ヶ月連続の下降となった。

(ならDI) 先行指数は5か月ぶりに50%を下回った後、50%となった。

一致指数は2か月ぶりに50%を上回った。

<景気動向指数>

		21年10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月
ならCI	先行指数	85.4	89.1	82.9	80.4	82.9	82.3	83.6	79.7	80.7
	一致指数	74.1	72.9	74.7	75.8	76.9	75.1	78.0	77.1	77.0
ならDI	先行指数	66.7	25.0	50.0	50.0	50.0	66.7	66.7	33.3	50.0
	一致指数	57.1	42.9	42.9	42.9	85.7	50.0	57.1	42.9	71.4

<データ: 奈良県統計課「奈良県景気動向指数(ならCI・DI)」> (単位: %)

<法人企業景気予測調査(平成22年7~9月期調査)>

企業の景況判断BSI(原数値)

<データ: 近畿財務局奈良財務事務所> (「上昇」-「下降」単位: %ポイント)

		22年4~6月	22年7~9月	22年10~12月
		現状判断	現状判断	見通し
奈良県	大企業	10.0	0.0	40.0
	中堅企業	0.0	0.0	13.6
	中小企業	▲ 33.3	▲ 14.6	▲ 14.6
全国	大企業	4.0	7.1	0.1
	中堅企業	▲ 8.1	▲ 1.8	▲ 0.9
	中小企業	▲ 32.0	▲ 21.4	▲ 12.5

個人消費

大型小売店販売額(全店ベース)は前年同月比で減少

<平成22年7月速報の動向>

○大型小売店販売状況(百貨店+スーパー)

全店ベースで前年同月比マイナス1.8%と減少した。

<大型小売店販売額(全店)対前年比>

<データ: 経済産業省「商業販売統計」> (単位: %)

	20年度	21年度	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲ 3.2	▲ 5.7	▲ 3.8	▲ 3.9	0.7	▲ 1.1	3.3	▲ 1.8
近畿	▲ 3.2	▲ 6.2	▲ 4.8	▲ 5.0	▲ 4.4	▲ 3.7	▲ 6.0	▲ 1.1
全国	▲ 2.8	▲ 5.3	▲ 3.4	▲ 4.1	▲ 3.1	▲ 3.2	▲ 2.4	▲ 0.9

乗用車新規登録・届出台数は前年同月比で増加

<平成22年7月の動向>

○乗用車新規登録・届出台数(普通車、小型車、軽四車)

前年同月比でプラス7.2%と増加した。

<乗用車新規登録・届出台数対前年比>

<データ: 近畿経済産業局「近畿経済の動向」前年同月比> (単位: %)

	20年度	21年度	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲ 11.9	15.1	29.2	30.9	25.5	20.9	11.7	7.2
近畿	▲ 10.6	7.4	21.2	26.2	27.8	21.5	15.8	11.3
全国	▲ 11.0	6.8	21.7	25.1	26.5	22.9	18.0	12.9

■ 設備投資

建築物着工床面積は前年同月比で増加

<平成22年7月の動向>

○建築物着工床面積(非居住)

前年同月比でプラス71.8%と増加した。

<建築着工床面積対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」 (単位:%)>

	19年度	20年度	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	27.2	▲79.6	▲28.3	59.2	▲45.0	▲7.8	211.7	71.8
近畿	▲0.6	▲63.9	▲11.0	41.3	▲20.9	▲2.1	▲14.9	23.0
全国	▲11.6	▲34.3	▲15.9	8.1	4.4	14.7	▲1.4	7.8

<法人企業景気予測調査(対前年比)(平成22年7~9月期調査)>

<データ:近畿財務局奈良財務事務所> (単位:%)

設備投資 (除く土地・含むソフトウェア投資)	平成22年度			
			上期	下期
	奈良県	20.8	61.6	▲15.3
全国	8.7	11.8	5.8	

■ 住宅投資

新設住宅着工戸数は前年同月比で増加

<平成22年7月の動向>

○新設住宅着工戸数

前年同月比でプラス20.0%と増加した。

<新設住宅着工戸数対前年比>

<データ:国土交通省「建築着工統計調査」> (単位:%)

	20年度	21年度	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲7.4	▲24.2	21.2	28.1	18.2	▲10.1	52.4	20.0
近畿	▲2.5	▲22.9	▲11.8	5.6	4.6	6.1	▲1.5	3.2
全国	0.3	▲25.4	▲9.3	▲2.4	0.6	▲4.6	0.6	4.3

■ 公共投資

公共工事請負金額は、前年同月比で増加

<平成22年7月の動向>

○公共工事請負金額

前年同月比では、プラス26.3%と増加した。

<公共工事請負金額対前年比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」> (単位:%)

	20年度	21年度	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	9.1	▲4.1	▲44.6	47.9	41.5	428.9	▲8.4	26.3
近畿	▲1.0	9.5	▲1.2	3.5	▲11.2	▲36.1	▲15.7	▲4.8
全国	0.1	4.9	▲8.8	▲16.0	▲0.1	▲5.9	▲5.8	▲8.8

■ 生産・在庫

生産、在庫とも下落

<平成22年7月の動向>

○鉱工業指数(速報値、季節調整済・総合)

生産指数は前月比でマイナス3.4%と2か月連続の下落となった。

在庫指数は前月比マイナス2.2%と2か月連続の下落となった。

<鉱工業指数>

【生産指数】

<データ: 奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位: %)

	20年	21年	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲ 6.1	▲ 21.9	▲ 3.9	▲ 3.7	4.2	0.1	▲ 0.5	▲ 3.4
近畿	▲ 3.9	▲ 17.4	▲ 0.9	▲ 1.0	0.7	2.3	2.1	▲ 3.8
全国	▲ 3.4	▲ 22.4	▲ 0.6	1.2	1.3	0.1	▲ 1.1	0.3

【在庫指数】

<データ: 奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位: %)

	20年	21年	22年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	5.6	▲ 14.0	▲ 12.6	19.4	2.6	1.3	▲ 3.2	▲ 2.2
近畿	7.3	▲ 13.0	1.1	▲ 1.9	▲ 1.1	1.1	1.6	▲ 0.3
全国	4.8	▲ 14.7	1.6	▲ 1.6	0.6	2.0	0.7	▲ 0.5

注) 奈良県の数値については、6月分より平成17年平均を100とした指数水準へ基準改定が行われたことに伴い、過去に遡って数値を改訂。

■ 企業収益

平成22年度通期の見通しは、売上高で増収、経常利益で増益。

<平成22年4月～6月期の動向>

○売上高(除く電気・ガス・水道、金融・保険)

平成22年4月～6月期法人企業景気予測調査によると、22年度上期の売上高は、全産業で対前年比1.7%の増収見込みとなっており、通期では3.3%の増収見通しとなっている。

○経常利益(除く電気・ガス・水道、金融・保険)

22年度上期の経常利益は、全産業で対前年比34.2%の増益見込みとなっており、通期では38.6%の増益見通しとなっている。

<法人企業景気予測調査(対前年度比)>

<データ: 近畿財務局奈良財務事務所> (単位: %)

	平成22年度		
		上期	下期
売上高	4.9	3.1	6.7
経常利益	49.6	58.3	43.2

注) 電気・ガス・水道、金融・保険を除く

■ 企業倒産(負債総額1,000万円以上)

倒産件数が前年同月比で減少

<平成22年8月の動向>

○企業倒産状況

負債総額1,000万円以上の企業倒産件数は前年同月比でマイナス25.0%と減少した。

負債総額は9億4千7百万円で、前年同月比で6億150万円増(マイナス38.8%)と減少した。

<負債総額1千万円以上の企業倒産件数対前年比>

<データ: 東京商工リサーチ> (単位: %)

	20年度	21年度	22年3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲ 7.6	▲ 4.2	▲ 7.7	▲ 50.0	▲ 52.9	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 25.0
近畿	3.7	3.2	▲ 6.9	▲ 6.5	▲ 20.5	▲ 18.4	▲ 27.1	▲ 22.7
全国	12.4	▲ 5.8	▲ 14.5	▲ 13.2	▲ 15.1	▲ 19.2	▲ 23.1	▲ 14.3

<負債総額1千万円以上の企業倒産負債総額対前年比>

<データ: 東京商工リサーチ> (単位: %)

	20年度	21年度	22年3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲ 40.7	▲ 18.4	▲ 44.0	▲ 66.3	▲ 90.5	58.8	▲ 56.3	▲ 38.8
近畿	43.0	▲ 6.6	▲ 41.9	▲ 15.1	▲ 15.3	▲ 47.5	▲ 46.5	15.8
全国	241.9	▲ 41.9	▲ 71.2	▲ 48.3	▲ 38.6	▲ 36.5	▲ 25.8	▲ 33.5

■ 雇 用

有効求人倍率は横ばい

<平成22年7月の動向>

○有効求人倍率(季節調整値)

0.54倍と前月比と横ばい

<有効求人倍率(季節調整値)の推移>

<データ:厚生労働省「一般職業紹介状況」>

(単位:倍)

	21年10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	0.46	0.46	0.46	0.47	0.49	0.50	0.51	0.52	0.54	0.54
近畿	0.45	0.45	0.44	0.46	0.47	0.48	0.49	0.50	0.52	0.52
全国	0.43	0.43	0.43	0.46	0.47	0.49	0.48	0.50	0.52	0.53

■ 金 融

預金は前年同月比で増加、貸出金は減少

<平成22年7月の動向>

○預金残高及び貸出金残高

預金残高は前年同月比プラス2.0%と増加した。

貸出金残高は前年同月比マイナス1.9%と減少した。

<預金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	21年11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	2.1	1.8	1.9	1.6	1.5	1.4	0.7	1.4	2.0
近畿	1.9	2.0	2.3	2.3	2.3	2.4	2.6	2.0	2.1

<貸出金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	21年11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲1.2	▲1.5	▲2.2	▲2.3	▲2.2	▲2.2	▲2.6	▲1.7	▲1.9
近畿	▲0.3	▲0.8	▲1.2	▲1.2	▲1.4	▲1.3	▲1.8	▲1.4	▲1.0

注)①預金及び貸出金の残高は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫の月末値

②近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県